

○氏名：高浦 勝寿

○会員番号：PEN0009

○専門分野：ELECTRICAL

○試験日と会場名：2007 年4 月13 日 東京

○PE 試験挑戦回数：初回

○使用した参考書、問題集：

- ・Electrical Engineering Reference Manual for Electrical and Computer PE Exam
- ・Practice Problems for the Electrical and Computer Engineering PE Exam
- ・Quick Reference for the Electrical and Computer Engineering PE Exam
- ・NCEES PE Electrical and Computer Engineering Sample Questions & Solutions
- ・学生時代の教科書

○勉強時間：約3 か月（20～30H/月）

○試験場に持参した図書類：上記に加えて、英和辞書

### 合格体験記

以前担当した業務で計装品を海外へ輸出する機会があり、顧客からPE スタンプを要求されたことからPE 資格について調べた事がありました。しかし、受験料が高くまた関西から東京まで受験に行く必要があることから、暫く興味を失っていました。その後、業務が海外事業にも注力することになった為、PE 資格の必要性を思い出し、受験を決意しました。

2006 年4 月、東京でFE 受験し、同12 月に翌年4 月のPE 試験手続きを始めた所、国内では Nuclearは受験できず、Chemical、Civil、Electrical and Computer、Mechanical の4 分野のみであることを知りました。Chemical、Civil は全く知識がなく、Mechanical は単位変換に不慣れなので、業務で多少関連のあるElectrical and Computer を選択しました。

4 月までの約3 か月間、Electrical Engineering Reference Manual for Electrical and Computer PE Exam とPractice Problems for the Electrical and Computer Engineering PE Exam を中心に勉強を開始しました。当初、帰宅後、勉強するつもりでしたが、長続きせず挫折。出勤前に朝30 分早起きして、数問でも問題を解くようにしました。一方、休日は、二日間全て、試験勉強に費やすことは困難でしたが、少しでもReference Manual に目を通すようにし、また不明な箇所は学生時代の教科書等を引っ張りだし、理解することに努めました。

午前のPE 試験は、FE 試験と同レベルの問題で比較的良く出来ました。一方、午後の試験は Electronics, Controls, and Communications を選択し、Reference Manual で公式を確認しながら、何とか6 割程度、解答出来たと思います。朝から座りっぱなしで腰痛を感じ始めた頃、試験が終了しました。6 月下旬、待ちに待った合格証が届き、安堵としました。中々、纏った勉強時間を確保することが難しい方が多いとは思いますが、毎日少しずつでも努力すれば、必ず報われると思います。今後、PE 登録を実施し、業務に役立てて行きたいと思えます

以上